

## 平成30年度 学校経営計画

松戸市立常盤平中学校

### 1 教育目標

- 知性豊かに自主創造の精神をもった生徒の育成
- 心身共に健全でたくましい精神を持った生徒の育成
- 人間性豊かに協力互譲の精神を持った生徒の育成

#### <目指す学校像>

- 活力のある学校
- あたたかみのある学校
- 秩序があり、保護者・地域に信頼される学校

#### <目指す生徒像>

- 自ら学び、考える生徒
- 自ら判断し、正しく行動できる生徒
- 自分の生き方を考え、選択できる生徒

キーワード

文武両道

切磋琢磨

師弟同行

### 2 学校経営の基本方針

- (1) 学校教育目標の実現のために、職員個々の力を結集させ、全職員で教育の効果を確かなものとしていく。
- (2) 生徒の実態や課題を多角的に分析・検証し、原因・背景を押さえ、適切な方法や方策を常に検討し、実践する中で効果的な教育活動を展開する。
- (3) 明らかになった教育課題に組織的に対応する研修体制を確立し、個人研修・グループ研修等を充実させ、教育専門職としての力量を高める。
- (4) 教育活動の成果や課題を保護者や地域と共有し、互いの連携を強める。

### 3 学校経営の重点

- (1) 生徒の実態、地域の状況に基づいた教育課程を編成し、その実践に努める。
- (2) 学習は、基礎基本の習得、自ら学び、考える授業の実践に努め、学力の向上を図る。
- (3) いじめのない誰もが安心、安全に学校生活を送る豊かな人間関係づくりを全校的に推進していく。
- (4) 生徒理解に努め、学年間の連携を密にして、組織的な生徒指導体制を確立する。
- (5) 施設・設備の充実を図り、学び舎にふさわしい安全で清潔な教育環境の整備に努める。
- (6) 校務・会議の効率化を図り、経営ビジョンと関連付けた分掌組織を編成する。
- (7) 適切な学校評価を実施し、保護者・地域社会に公開し、時代の進展や社会情勢に応じた信頼される開かれた学校づくりを目指す。
- (8) 教育公務員としての使命及び専門性を自覚し、学び続ける姿勢を持つ教師集団として、常に教師力の向上を図る。そのための研修体制を確立する。

## 4 本年度の重点と具体的な方策

### (1) 学力の向上

- ア 授業改善 ※新学習指導要領の趣旨徹底 指導方法の不断の見直し
- イ 学習支援の工夫 ※「学び直しの時間」「少人数授業・TT指導」の充実
- ウ 校内研修の充実 ※ベテラン教員による模範授業や若手教員による授業公開

### (2) いじめのない誰もが安心して学校生活を送る豊かな人間関係づくり

- ア 生徒同士、生徒と教師の信頼関係づくり ※QUやSST、エンカウンター等
- イ いじめの未然防止、いじめ・不適応生徒の早期発見・早期対応・解決  
※アンケート、教育相談の充実 学習支援室の効果的活用
- ウ 生徒会活動の活性化 ※行事、生徒会活動、部活動における主体的な活動の重視  
※ 共通理解、共通実践に基づく生徒指導体制の確立

### (3) キャリア教育の充実

- ア 学年に応じた系統的なキャリア教育の推進 ※体験学習、地域社会との連携
- イ 職場体験学習の実施 ※2年生後期
- ウ 地域交流の推進、地域の人材の活用 ※ゲストティーチャーによる授業

### (4) 校務の効率化の推進

- ア 業務改善 ※ノー残業&ノー部活動デー、会議、日報活用による打合せの短縮
- イ 校務分掌の見直し
- ウ 外部専門機関との連携 ※特別支援教育の支援、家庭教育支援

## 5 あるべき職員像

- (1) 教育公務員としての自覚と誇りを持ち、法令遵守の意識を高く持つ。
- (2) 生徒・保護者・地域に対して、誠心誠意、親身になって丁寧に対応する。
- (3) 学校力を高めるために、職員個々の力を経営の重点に結集させる。
- (4) 常に自己研鑽に努め、教育公務員としての力量の向上に励む。
- (5) 指導にあたっては、「誠実」「丁寧」を職員是とする。